

9月10日（火）

3番 赤峰映洋 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 内発的産業振興施策の推進について	豊後大野市において地域資源をいかした内発的産業の振興は、本市において重要な地域振興策となりうると考えるが、豊後大野市における地域資源は、どのようなものがあると捉えているか。 そして、それらをいかした産業振興の可能性、さらにはリーダーとなる人づくりについての考えを伺う。	市長	市長
2 豊後大野市公有財産の有効利用について	① 旧犬飼小学校の跡地利用について、どのような考え方であるかを伺う。 ② 支所（旧町村役場）における空きスペースの利活用について、どのような考えであるかを伺う。	市長	財政課長
3 自主財源確保の取組について	① 歳入の8割が依存財源である本市において、自主財源の確保については大きな課題である。そこで、市税等の未納額の現状と、今後の取組について伺う。 ② 自主財源の確保と同時に、公会計の近代化への取組はどのように考えているかを伺う。	市長	税務課長 財政課長

2番 川野優治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 太陽光発電事業について	① 今後のスケジュール。特に売電開始時期。 ② 維持管理費、年間2,214万円の内訳。 ③ 太陽電池モジュールの経年による出力低下。認識と対策。 ④ パワーコンディショナーの低周波被害を地元住民に説明しているか。	市長	市長
2 ごみ処理について	① 清掃センター基幹的設備改良事業の予算額は、どのような体制、手続の下で見積もったのか。 ② ごみの最終処分は、今後どうするのか。	市長	環境衛生課長

7番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 定住対策は、さらなる促進を。</p>	<p>定住促進事業は、平成 25 年度施政方針の中で (3) 人々の生活とまちの発展を支える基盤が整っているまち、の 4 番目の重点施策として位置付けられ、「定住対策については、産業振興、医療・福祉・子育て等、行政全般にわたる総合的対策が必要」であり、「本年度は庁内プロジェクトチームを設置し、実効性のある政策を検討する」としています。</p> <p>これまでの定住対策がどうであったのかを振り返るとともに、今後、この方針に基づき実効性ある定住対策が行われることを期待し、以下の点をお尋ねします。</p> <p>① 平成 17 年 3 月に条例化され実施されてきた定住促進住宅補助事業について、どのような体制で進めてきましたか。</p> <p>平成 24 年度はどのような状況でしたか。どのように総括していますか。</p> <p>この補助事業は平成 24 年度までとのことですが、今後はどのような取組を考えていますか。</p> <p>② 定住促進空き家情報提供事業について、どのような体制で進めてきましたか。</p> <p>平成 24 年度はどのような状況でしたか。調査した空き家の数、登録や成約に至った数、成約者の市内・外の別などは。</p> <p>取組を進める上での課題と、その解決方法は。</p> <p>③ 竹田市が子育て定住促進住宅を設置し、入田地区では市外から 5 世帯 18 人を迎え入れ、校区となっている祖峰小学校では 4 年と 5 年の複式学級の解消につながったということです。</p> <p>この例にならい、市営住宅に子育て世代を市外から迎える施策を行ってはどうか。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>

9番 衛藤竜哉 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
<p>1 市の電気料金支払いはどのくらいか</p>	<p>平成23年3月11日、東日本大震災で起きた福島原子力発電所での大災害をきっかけに、全国の電力会社が火力発電等の原材料費の高騰で電気料金値上げは何度か行われ、一般家庭や大中小企業には大きな負担となっている。これからも、値上がりしていくでしょうか。先が見えない。</p> <p>この影響は、国民全体に大きな負担、生活への不安を与えている。市も新庁舎となって、旧庁舎のときよりも光熱費等の経費が多くなっていると思われるが、現状はどうか。</p> <p>また、市全体の公的施設の電気料金上昇をどう考えているのか。比較する数字、金額、改善対策について市の考えを伺う。</p>	<p>市長</p>	<p>財政課長</p>
<p>2 豊後大野市の飲料水は大丈夫なのか</p>	<p>先般、緒方町で大きな範囲での断水があり、給水車が出て住民に飲料水や手洗い用、トイレの洗浄用等の配給が行われる事態が起きた。</p> <p>これまでは、度々馬場簡易水道の故障や自然災害により部分断水はあったが、久方ぶりの大きな断水であった。緒方町だけの問題ではない。市内の簡易水道施設の老朽化は一部を除き、危険な状態であると考えられる。</p> <p>これまでも、簡易水道等の維持整備については、一般質問等で問うてきましたが、今年度から管路図等のデータ化に向けて取り組む状況ですが、明確でない管路位置等で困難を来すと考える。</p> <p>早期に完成すべきで、老朽化している管路の撤去、新しい管の交換等の事業を国や県等の知恵を借り、補助金をいただきながら、早く行う必要があるのではないのか。</p> <p>財政が厳しい折だが、市民のライフラインを守っていくのが行政の重要な役割と考えるがこのままでいいのか。市の考えを伺う。</p>	<p>市長</p>	<p>市長</p>

4番 小野勇治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 中学校武道必修化の導入による成果と課題について	<p>武道必修化の目的と導入した後の成果及び課題について伺う。</p> <p>その関連として考えられる豊後大野市のいじめ、校内暴力、不登校などの実態を示していただきたい。そして、対策について伺う。その上で、まちづくりについて伺う。</p>	教育委員長 市長	教育長
2 災害対応について	<p>今年は梅雨による災害は幸いに発生しなかったが、台風の季節となり、豊後大野市の災害対応について伺う。</p> <p>① 災害備蓄について</p> <p>② 自主防災組織の取組について</p> <p>③ 昨年の大災害を教訓として近隣自治体との連携は</p> <p>④ 豊後大野署との災害協定の運用について</p>	市長	市長

6番 朝倉秀康 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 コミュニティバスを利用できない地域について	<p>① 本市の交通弱者のニーズに応えるべく、本市は豊後大野市地域公共交通総合連携計画に基づき、あらゆる不具合を想定し、それを網羅した計画でコミュニティバスを運行しているが、その割には、利用者が少ない。また、路線によって、一人当たりの経費が461円から5,938円と、ばらつきもあるが、その対応は。</p> <p>② 基幹路線からはずれ、コミュニティバスを利用できない地域のニーズに対し、どのように考えているのか伺う。</p>	市長	まちづくり推進課長
2 豊後大野市の観光行政は、このままで良いのか	<p>① 本市の観光協会は、7か町村が合併したときに、7町村で行っていた行事が、そのまま持ち込まれ、今では実に197件の行事をこなしている。ところが、その体制組織は9年をたった今でも旧三重町時代のままであり、体制強化が必要と思われるが、市としての今後の支援の在り方について伺う。</p> <p>② 昨年度から九州オルレが、本市に導入されたが、市としての対応が鈍く、現場はルート整備に苦慮しているが、市の考えを伺う。</p> <p>③ 本市はジオパークの認定に向けて力を入れているが、認定後における事業の推進体制について伺う。</p>	市長	市長
3 中九州横断道路の竹田インター開通後の対策について	<p>建設中の中九州横断道路も平成26年度中には朝地インターまで到達する。さらに、数年後には竹田インターへと延びたとき、豊後大野市のインターに降りていた車は、一気に竹田へ通過していく。国道57号沿線の本市の商店や道の駅のお客は激減すると考えるが、その対策は考えているか、伺う。</p>	市長	商工観光課長

5番 内田俊和 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 食育の推進について	食育推進を第2回定例会において、施政方針の中に述べられていますが、いつ、何課で、誰を、どのように、どうするために推進するのでしょうか。食育を推進する課は、まちまちに推進をするのでしょうか。	市長	市民生活課長
2 後期基本計画の策定について	基本施策の方向性や目標などを再構築した内容となっているとのことですが、8つの政策目標を実現するために、前期基本計画の達成状況や評価点はどのようなでしたか。	市長	市長

16番 衛藤正宏 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市の今後の施策について	豊後大野市は多くの難問を抱えている。この難問を乗り切るためには、市役所、市民ともに総動員で取り組む必要がある。市長のリーダーシップ力を発揮するために組織をどう構築するのか。 ① 方向性と解決策について ② 正確な情報をどのように取り上げているのか。 ③ 情報を共有化し、情報公開して対策を検討すべきであるがどのようにお考えか。	市長	市長
2 豊後大野市の農業振興について	① 環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）に加盟することによって豊後大野市の農業はどのような影響を受けるのか。 ② 加盟に対して、今後の市としての課題にどう取り組むべきか。	市長	農業振興課長

18番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市の財政状況について	① これまでの決算にみる財政状況は。 ② 地方交付税の仕組みと本市での実態は。 ③ 今後の財政収支の見通しは。	市長	市長
2 公共施設の見直しについて	第3次公表の公共施設の見直しにおける推進状況は。	市長	財政課長